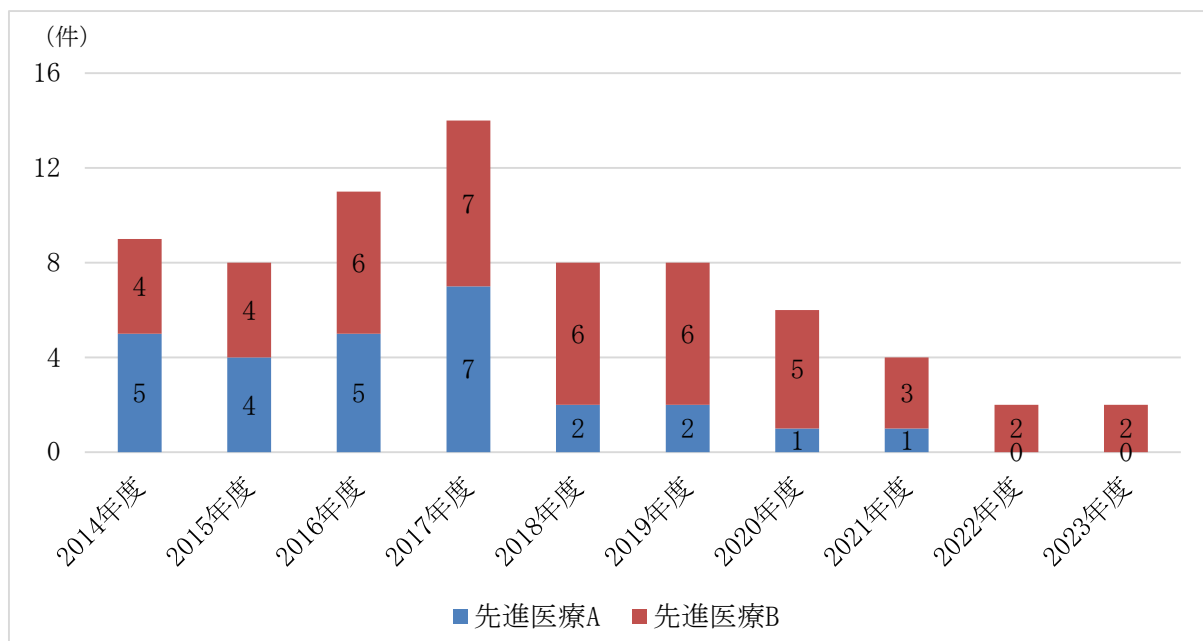


先進医療届出技術数と実施件数



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
先進医療 A	2	1	1	0	0
先進医療 B	6	5	3	2	2
合計 (件)	8	6	1	2	2

先進医療の実施可能アンケートを戦略企画部より各診療科に依頼し、実施可能と回答された先進医療は、診療科と事務部が連携し、厚生労働省に申請を行っている。

2015年度以降はda Vinci Surgical System(手術支援ロボット)を用いた先進医療の届出を積極的に行っており、内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下胃切除術は、当院が申請医療機関として、実施された先進医療である。2018年度以降は終了した技術や保険適用された技術が多く、先進医療が減少しているため、新たな技術の申請に向け各診療科へヒアリングなど情報収集を行い、2022年度は先進医療 A を 2 件、先進医療 B を 1 件、2023年度は先進医療 B を 1 件新規申請するに至った。引き続き新たに申請可能な先進医療について把握を進めていく。

2023年度 先進医療実施一覧

種別	先進医療名	実施件数	算定開始日
A	ウイルスに起因する難治性の眼感染症疾患に対する迅速診断 (PCR 法)	0	令和 5 年 2 月 1 日
A	細菌又は真菌に起因する難治性の眼感染症疾患に対する迅速診断 (PCR 法)	0	令和 5 年 2 月 1 日
B	テモゾロミド用量強化療法 膠芽腫 (初発時の初期治療後に再発又は増悪したものに限り)	0	平成 29 年 5 月 1 日
B	糞便微生物叢移植 再発性 Clostridioides difficile 関連下痢症・腸炎	0	令和 3 年 3 月 1 日
B	プローブ型共焦点レーザー顕微内視鏡による胃上皮性病変の診断 胃上皮性病変	2	令和 5 年 2 月 1 日
B	反復経頭蓋磁気刺激療法 うつ病 (急性期において当該療法が実施された患者に係るものであって、薬物療法に抵抗性を有するものに限る。)	0	令和 5 年 11 月 1 日